

| | | | |
|------|---------------------|------|--------------------|
| 整理番号 | 8 | 作成日 | 平成 18 年 6 月 20 日 |
| 事業名 | 鉄道駅エレベーター等整備事業 | | |
| 所属名 | 都市開発部 地域整備第二課 交通調整係 | 電話番号 | (03)5662-1103 (直通) |

事業の目的・概要・対象者等

《事業の目的及び概要》
 高齢者や身体障害者を含め、あらゆる区民利用者が安全・快適に最寄の鉄道駅を利用できるように地上からホームまでの階段等による段差をエレベーター整備により解消します。
 江戸川区では、鉄道事業者による区内駅の早期整備を推進するために、鉄道事業者に対して課題を抱える駅の早期改善を強く要請するとともに、エレベーター整備に関する費用の一部を鉄道事業者に補助することにより整備実現に努めています。

《事業の開始年度》 平成12年度

【乗降客数：17年度】
対象者 549,205人
 区内鉄道駅の乗降客数
 参考：平成16年度 515,754人

活動指標

活動指標 → エレベーター設置箇所数
 17年度 3か所 (16年度) 1か所
 平成17年度末現在：24か所整備済み

活動指標 →
 17年度 (16年度)

成果・目標指標

成果・目標指標 → 区内全駅利用者への普及率
 17年度 91.3% 20年度目標 96.7%

区施行の駅前広場整備や地下駐輪場整備工事に併せて、鉄道事業者と共同により鉄道利用者の利便性向上に努めます。
 12駅の乗降者数に対して、設置した駅の乗降者数の比率で算出しています。
 平成20年度目標は、設置予定31か所のうち、28か所が計画どおり整備された場合数値です。

経費の概要

16年度 事業実施経費 22,358千円
 鉄道利用者一人当たり 43円です。

【人件費と担当職員数】
 2,750千円

| | |
|---------|------|
| ア 常勤職員 | 0.3人 |
| イ 非常勤職員 | 0.0人 |
| ウ 臨時職員 | 0.0人 |

経費の説明
 主な経費は、補助金です。
 また、補助金の内5割は、都負担金で賄われています。
 平成16年度は、平井駅に設置し、区の負担額は19,608千円でした。

その他

《実施の根拠となる法令等》
 ・交通施設バリアフリー化設備整備費補助金事業
 ・鉄道駅エレベーター等整備事業

《民間委託やボランティアなどとの協働の状況》
 《その他》
 区内の12駅：京成線 京成小岩駅・京成江戸川駅、JR総武線 平井駅・小岩駅
 都営新宿線 東大島駅・船堀駅・一之江駅・瑞江駅・篠崎駅
 東京メトロ東西線 西葛西駅・葛西駅
 JR京葉線 臨海公園駅

平成18年度 江戸川区「行政評価」外部評価シート

| | | | |
|-------------|---|------------|----------------|
| 整理番号 | 8 | 事業名 | 鉄道駅エレベーター等整備事業 |
|-------------|---|------------|----------------|

| | |
|------------|-------------------|
| 所属名 | 都市開発部地域整備第二課交通調整係 |
|------------|-------------------|

外部評価委員評価

そう思う ↔ そう思わない

| | 評価項目 | 評点 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 備考 |
|---|----------------------------|----|---|---|---|---|---|------|
| 【必要性】 | | | | | | | | |
| 1 | 公費を投じて実施すべき事業である。 | | | 4 | | | | |
| 2 | 他の事業と整理、統合する可能性がある。 | | | | 3 | | | |
| 【有効性】 | | | | | | | | |
| 3 | 目的を果たすために有効な事業である。 | | | 4 | | | | |
| 4 | 成果が上がっている。 | | | 4 | | | | |
| 【公平性】 | | | | | | | | |
| 5 | 対象者や実施回数等は適切である。 | | | 4 | | | | |
| 6 | 受益者負担の額は適切である。 | | | | | | | *非該当 |
| 【民間活力の活用】 既に実施している場合は備考欄に表記し、評点は「1」とする。 | | | | | | | | |
| 7 | ボランティアやNPOの活用の可能性がある。 | | | | | 2 | | |
| 8 | 民間事業者への委託等の可能性がある。 | | | | | 2 | | |
| 【効率性】 | | | | | | | | |
| 9 | 効率的に実施するために、工夫、改善等の可能性がある。 | | | | 3 | | | |
| 10 | 経費を削減できる可能性がある。 | | | | 3 | | | |

外部評価委員の意見

エレベーター事故が多くあり、不安を招いている。
 鉄道、その他のエレベーターの安全点検等を含めて、整備を進めてほしい。
 エスカレーター設置など、他の工事とあわせて実施するなど、効率的に進めてほしい。
 鉄道事業者への積極的な働きかけにより、90%以上整備されていることは評価する。

評価欄の数字は、各項目の評価点です。

平成18年度 江戸川区「行政評価」内部評価シート

| | | | |
|------|---|-----|-------------------|
| 整理番号 | 8 | 事業名 | 鉄道駅エレベーター等整備事業 |
| 所属名 | | | 都市開発部地域整備第二課交通調整係 |

所管課長評価

そう思う ←→ そう思わない

| 評価項目 | 評点 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 備考 |
|---|----------------------------|---|---|---|---|---|------|
| 【必要性】 | | | | | | | |
| 1 | 公費を投じて実施すべき事業である。 | 5 | | | | | |
| 2 | 他の事業と整理、統合する可能性がある。 | | 4 | | | | |
| 【有効性】 | | | | | | | |
| 3 | 目的を果たすために有効な事業である。 | 5 | | | | | |
| 4 | 成果が上がっている。 | | 4 | | | | |
| 【公平性】 | | | | | | | |
| 5 | 対象者や実施回数等は適切である。 | | 4 | | | | |
| 6 | 受益者負担の額は適切である。 | | | | | | *非該当 |
| 【民間活力の活用】 既に実施している場合は備考欄に表記し、評点は「1」とする。 | | | | | | | |
| 7 | ボランティアやNPOの活用の可能性がある。 | | | | | 1 | |
| 8 | 民間事業者への委託等の可能性がある。 | | | 3 | | | |
| 【効率性】 | | | | | | | |
| 9 | 効率的に実施するために、工夫、改善等の可能性がある。 | | | 3 | | | |
| 10 | 経費を削減できる可能性がある。 | | | 3 | | | |

所管部長の意見等

車いす利用者をはじめとする交通弱者の利便性向上と積極的に社会参加できる環境づくりがもとめられている。
交通弱者が気軽に外出できる環境を整えるためには、全駅でのエレベーター設置によるバリアフリー化が外出抵抗を解消すると考える。